東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年4月1日（水）にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応（点検、修理、調査等）などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合（CAQ影響度判定）については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1．CAQ高　0件

2．CAQ中　0件

3．CAQ低　0件

4．Non-CAQ　5件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	中央制御室において、500kV開閉所軽故障警報が発報し、6号母線保護1系装置不良を確認した。調査の結果、保護装置内基板の不具合と判断。当該基板を交換し復旧済み。	2026/03/29	
2	2号機	2号機定検時パラメータ監視装置の更新にともない、監視データを集約している3号機への伝送を実施したところ、3号機および5号機の使用済燃料プールの水位指示値が固着したことを確認した。3号機の監視装置を再起動し復旧済み。当該事象の原因を調査。なお、固着していた指示値と使用済燃料プールのデジタル測定値に、大きな差異がないことを確認済み。	2026/03/13	
3	3号機	タービン建屋南西側屋外ヤードにおいて、サブドレン（地下水汲み上げポンプ）配管洗浄作業の現場管理をしていた協力企業作業員が、段差を降りる際に左足を捻り負傷したため、業務車にて医療機関へ搬送。診察の結果、左足第5中足骨基部骨折と診断された。当該事象を関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止対策を徹底。 【2026年3月27日公表済み】 URL：https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2025/20260327p.pdf	2026/03/26	
4	4号機	燃料取替エリア排気放射線モニタ（A、B、C、D）記録計の第1ペンに、動作不良を確認した。調査の結果、記録計端子台に内蔵の抵抗チップの故障と推定。当該端子台を交換。	2026/03/19	
5	7号機	停止中の原子炉区域・タービン区域排風機（A）の逆流防止ダンパーが開状態であることを確認した。調査の結果、ダンパーリンク部に破断を確認。当該ダンパーを修理。	2026/03/25	